

高小だより

令和4年11月号

自分から(主体的に)運動して 気持ちのよい汗を流そう!!

気候がよくなり、多くの子どもたちが鬼ごっこ、サッカー、ドッジボールや長縄跳びなどをして、笑顔いっぱい気持ちのよい汗を流して休み時間を過ごしました。また、今年は無事に「海の学習」に行くことができました。今、子どもたちは、「学習発表会」に向けて、どの学年も力を合わせて練習を積み重ねています。おかげさまで、高屋小学校では素晴らしい「実りの秋」を迎えることができ感謝しています。

引き続き「コロナウイルス感染予防」をしながら教育活動を行ってまいりますので、ご家庭や地域でもよろしくお願いいたします。

<元気いっぱい「たくましい子」>

【長縄跳び】



【ドッジボール】



10月は「自分から(主体的に)運動して 気持ちの良い汗を流そう!!」を合言葉に、大勢の子どもたちが、業間・昼休みに外で運動をすることで、体を動かす楽しさを味わいながら体力づくりを進めています。今年の夏も「熱中症予防」「コロナウイルス感染対策」等で十分に外遊びができなかった分、この秋に取り戻してほしいと思います。学校全体に響き渡る子どもたちの歓声が、高屋の里を元気にしてくれているようです。

<集中して学ぶ「朝学習」>

【朝学習 毎日 8:15~8:30】



高屋小学校では基礎・基本の学習として「朝学習」を毎朝行っています。百ます計算や漢字学習（検定）をはじめ、学力定着のための学習や読書などを行っています。朝8時15分になると、学校全体が「シーン」となり、児童全員が、集中して学んでいます。「かんがえる子」になるためには基礎・基本は欠かすことができません。しっかりした学びの土台を築いていきましょう。

<思い出に残る海の学習（5・6年生）>

【渋川海事研修 10月12日（水）】



高屋小学校では、5年生は渋川青年の家で海の学習を行っていますが、昨年度、今の6年生はコロナウイルスの影響で閉館のために海の学習を行うことができませんでした。今年は、5、6年生合同で、海の学習を行いました。カッターの学習では、5年生、6年生のカッターがみんなの協力により、瀬戸内海へ繰り出すことができました。また、玉野海洋博物館では、いろいろな海の生き物を見たり、触れ合ったりすることができました。

無事に、小学生生活の貴重な思い出ができたことに感謝いたします。